

英作文教材

# Primer for English Writing

大学生の英作文入門

佐藤哲三  
愛甲ゆかり  
新藤照夫

Nan'un-do

## はじめに

このテキストは、そのタイトルの示すとおり、初歩的なライティングを通じて、過去に学んできた英語の文法・語法の再確認をするとともに、様々な種類の文を構築しながら発信型のコミュニケーション能力の土台を築き上げていくことに主眼を置いて編集されています。

平易な文を読み、その意味を理解することには、苦勞しない人であっても、いざ同じレベルの文を書いたり、発話しようとしたりすると、なかなか容易にはいかないものだと感じる人も多はずです。そういった人たちが、このテキストによって基礎からのやり直しを図りながら、表現力を身に付けていけるようになっていきます。

各章は、次のように構成されています。

1. ライティングに取り掛かる前の復習としての**基礎的な文法事項の解説**
2. その文法事項に即した短く平易なレベルの英作を行う**基本問題**
3. 同じく文法事項に対応した語句の並べ替えおよび語の補充により、少し長めの文を完成させる**標準問題**
4. 外国での日常生活において欠かせない多くの会話表現を盛り込んだひとつのストーリーとしての会話文による**発展問題**

(発展問題の会話文は応用力を問う問題となっているため、必ずしもその章の文法事項に対応しているわけではありません。)

今後、世界語としての英語を駆使して、自身の様々な情報を発信したり、意見を述べたりすることは、ますます不可欠なこととなってくるでしょう。そこで、これまでに英語がそれほど得意でなかった人、英語が嫌いではないにもかかわらず伸び悩んでいる人、そういった人たちが、このテキストを使うことで、発信型の英語の礎を築き上げていくことを切に願っています。

最後に、本書の出版を快諾された南雲堂の南雲一範社長、編集実務の行き届いたご配慮をいただいた青木泰祐氏に心より感謝申し上げます。

佐藤 哲三  
愛甲 ゆかり  
新藤 照夫

# CONTENTS

はじめに .....	2
Unit 1 動詞 .....	4
Unit 2 進行形・未来形・助動詞.....	8
Unit 3 名詞・冠詞・代名詞.....	12
Unit 4 前置詞・接続詞(Ⅰ).....	16
Unit 5 形容詞・副詞と比較.....	20
Unit 6 命令文・感嘆文.....	24
Unit 7 不定詞.....	28
Unit 8 動名詞と分詞.....	32
Unit 9 各種疑問文・Itの特別用法.....	36
Unit 10 受動態.....	40
Unit 11 完了形.....	44
Unit 12 接続詞(Ⅱ)(時制の一致を含む).....	48
Unit 13 5つの基本文型.....	52
Unit 14 仮定法.....	56
Unit 15 関係代名詞.....	60

# Unit 1 動詞

## I be動詞

- 1 I **am** a pilot and he **is** a social welfare worker.
- 2 **Were** you in the library this morning? No, I **wasn't**.
- 3 There **aren't** any books in the bag.

- ① be動詞の現在形は、主語によって（単数の場合）I am, you are, she is,（複数の場合）we are, you are, they areのように形が変わる。
- ② 疑問文は〈be動詞＋主語...?〉の語順。否定文は〈be動詞＋not〉で短縮形は次の通り：  
is not → isn't, are not → aren't, was not → wasn't, were not → weren't。  
※ am notはamn'tとはせずI'm notとする。
- ③ there is (are)で「～がある」の意味。be動詞の後には、不特定のものや人を表す主語が続く。疑問文は〈be動詞＋there＋主語...?〉の語順。

## II 一般動詞（現在）

- 4 He **takes** a walk before breakfast.
- 5 She **doesn't go** to bed early.
- 6 **Do you play** golf? Yes, I **do**.

- ④ be動詞以外の動詞を一般動詞という。現在形は原則として原形をそのまま用いる。主語が三人称単数の場合にのみ原形に-sまたは-esをつける。
- ⑤ 否定文は、主語が三人称単数以外の場合は〈do not＋動詞の原形〉、三人称単数の場合は〈does not＋動詞の原形〉になる。do notとdoes notの短縮形は、それぞれdon't, doesn'tになる。
- ⑥ 疑問文は、主語が三人称単数以外の場合は〈Do＋主語＋動詞の原形...?〉、三人称単数の場合は〈Does＋主語＋動詞の原形...?〉になる。

## III 一般動詞（過去）

- 7 He **went** to the park and **played** tennis yesterday.
- 8 They **didn't come** to the meeting.
- 9 **Did you finish** your homework? Yes, I **did**.

- ⑦ 過去形は主語に関係なく同じ形で表す。動詞の語尾に、-ed（または-d）をつけて過去形になるものを規則動詞という。-ed（または-d）をつけずに活用する動詞を不規則動詞という。
- ⑧ 過去の否定文は、〈主語＋did not＋動詞の原形...〉の語順。did notの短縮形は、didn't。
- ⑨ 過去の疑問文は、〈Did＋主語＋動詞の原形...?〉で、答えは、Yes, ～ did. / No, ～ didn't.となる。疑問詞を用いる場合は〈疑問詞＋did＋主語＋動詞の原形...?〉であるが、疑問詞が主語の場合は、〈疑問詞＋動詞の過去形...?〉となり、didは用いない。答えは〈主語＋did〉となる。Cf. Who sang the song then? — My brother did.

次の日本語を英文に直しなさい。

I be動詞

1. お元気ですか。— 元気です。

2. 彼の両親は医者で、彼の姉は看護師です。

3. 彼女は私のメール友達でした。

4. これはコンピュータで、あれは電子辞書です。

5. 机の上に携帯電話はありますか。— いいえ、ありません。

II 一般動詞（現在）

6. 私は頭が痛い。

7. 彼女は昼食後に歯を磨きます。

8. 太陽は東から昇ります。

9. 彼らはどこに住んでいますか。

10. 彼はギターを弾きますか。— いいえ、弾きません。

III 一般動詞（過去）

11. 私たちは昨晚家で夕食を食べました。

12. 彼らは2週間前新しい家を買いました。

13. 母は昨日買い物に行きませんでした。

14. 東京で地震がありました。

15. あなたは何時に帰宅したのですか。

( ) 内の語句の他に1語加えて並べ替えると、日本語の表す英文になる。その語を答えなさい。なお、文頭に来るべき語も( )では、小文字で始まっている。

1. 彼は朝型人間ではありません。

( 1 morning 2 a 3 person 4 he 5 not ).

2. 先週の日曜日、あなたは家にいましたか。

( 1 last 2 home 3 you 4 at ) Sunday?

3. 明日の夜は暇ですか。

( 1 you 2 night 3 free 4 tomorrow )?

4. この動物園にコアラはいますか。

Are ( 1 in 2 this 3 any 4 koalas ) zoo?

5. 彼女の妹は英語が得意だそうです。

I hear ( 1 good 2 her 3 sister 4 at ) English.

6. トムは毎日、マイクと学校へ行きます。

Tom ( 1 to 2 with 3 school 4 Mike ) every day.

7. 和子は毎日夕食前にテレビを見ます。

Kazuko ( 1 dinner 2 before 3 TV ) every day.

8. あなたの町にスポーツセンターはありますか。

Do ( 1 in 2 you 3 sports centers 4 any ) your town?

9. あなたの新しいドレスはどうですか。

How ( 1 do 2 dress 3 new 4 you 5 your )?

10. 私は週休二日をとっています。

I ( 1 days 2 week 3 a 4 five ).

11. だれが私のケーキを全部食べたの。

( 1 all 2 cake 3 who 4 my )?

12. フレッドは電車の中にかさを置き忘れてしまいました。

Fred ( 1 on 2 his umbrella 3 the 4 train ).

13. 目覚まし時計がならなかった。

My ( 1 off 2 go 3 alarm clock ).

14. 昨夜はぐっすり寝ました。

( 1 well 2 I 3 night 4 last ).

15. 昨日、私たちの町では雨がたくさん降りました。

We ( 1 our 2 in 3 a lot of 4 rain ) town yesterday.



## 発展問題

下の日本語を参考に、(1)適語を補充し、(2)語句を並べ替えて完全な英文にしてください。

〈How do you do?〉 武田健は大学2年の夏休み、はじめて英国に短期留学しました。ホームステイ先のBernard夫妻を最初に訪ねたときの会話です。

C: Catherine (ホストマザー) K: Ken P: Paul (ホストファーザー)

( At the doorstep )

C: Hello, you must be Ken Takeda. I am Catherine.

K: Yes, that's right. ( ) to meet ( ).

C: Can I ( ) your coat? The living room is ( ) way.

( In the living room )

C: Ken, this is my husband Paul and this is our cat Tom.

P: Hi, Ken. Pleased ( ) ( ) you.

K: Hi, Paul. ( ) to ( ) you, too.

C: Ken, please ( down / home / yourself / make / sit / and / at ).

P: ( you / I / drink / can / get / to / something )?

K: Yes, please.

P: ( ) ( ) ( ) ( )? Orange juice, tea, coffee or lemonade?

K: Tea, please.

P: Do you take sugar?

K: No, thank you. Just milk, please.

C: How ( ) some biscuits or crisps?

P: Ken, while ( I'll / you're / upstairs / tea / stuff / having / your / take / , ).

And then, I'll ( ) ( ) ( ) the house. Is that OK?

K: That's fine.

(玄関先で) C: こんにちは。あなたが健ね。私、キャサリンよ。

K: はい、そうです。はじめまして。

C: コートをどうぞ。居間はこちらよ。

(居間で) C: 健、夫のポールよ。こちらは猫のトム。

P: やあ、健。よろしく。

K: こんにちは、ポール。こちらこそよろしく。

C: 健、こちに掛けて、くつろいで。

P: 何か飲み物はどうだい。

K: いただきます。

P: 何がいい。オレンジジュース、紅茶、コーヒー、それともレモネード。

K: 紅茶を。

P: 砂糖は。

K: 結構です。ミルクを少しだけ。

C: ビスケットかポテトチップスはどうぞ。

P: 健、君がお茶を飲んでいる間に、君の荷物を2階へ運んでおくよ。それから家の中を案内しよう。それでいいかい。

K: はい、どうも。